

2025

KINKEN

東北大学金属材料研究所 Institute for Materials Research, Tohoku University

高専生 専用新聞

大学または大学院への進学を考えている高専生のみなさんへ、奨学金情報や高専出身の学生インタビューなど、気になる情報をお伝えします！



材料

をまなぶ

最先端の研究

手厚い奨学金支援

ここに来れば、すべてが揃う

充実した設備と環境

もっと充実した設備で 研究をしたい方

金研で 学びませんか？

金研なら、あなたがやりたいことや挑戦したいことを
実現できるかもしれません。

高専の全設備より1研究室の方が
設備が多い。研究所としての規模の
違いを感じた(仙台高等専門学校 材料
系/工学研究科金属フロンティア工学専攻
へ進学)

高専でこれができれば、と思ったこと
が一つの研究室でできる。
高専でできなかったことが、共用設備
(他の研究室・センターの装置を借り
て)でできる(八戸工業高等専門学校 機械系
出身/工学研究科量子エネルギー工学専攻へ進
学)

高専出身者に聞いた金研の魅力

ネームバリューがある。人脈の広さ。
就活の時に「金研で、」という「ああ！」と理解し
てもらえる(八戸工業高等専門学校 化学系出身/工学研究
科知能デバイス材料学専攻へ進学)

高専時代にはそこまで不自由を感じな
かったが、振り返れば研究室にある装置
が多く、レベチ！(鶴岡工業高等専門学校 化学
系出身/理学研究科化学専攻へ進学)

充実した 奨学金制度

金研の研究室に所属する大学院生は、本
学や所属研究科の支援制度に加えて、金
属材料研究所研究教育助成基金が実施す
る研究・就学助成制度に申請できます。

学生支援情報は
こちらから

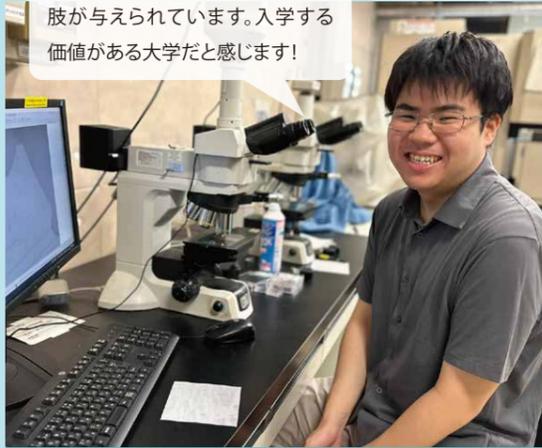


01 充実した設備と環境が揃っています

大学の面白いところ

東北大学のように規模が大きい大学は、それだけで面白いと思っています。例えば東北大には学生が1.8万人ぐらいいるので、それだけいろんな人と関われる機会があります。加えて、OB訪問や、研究室に遊びに来る先輩との出会いもあるので、大学にいてだけで人の繋がりが幅広く持てることに何よりの面白みを感じます。また研究設備が揃っているのも大きな大学ならではの強みです。高専もそれなりに設備は揃っていて、自由に実験できる環境ではありますが、その設備を維持する費用や人の規模が大学は全然違います。サークル活動などの学生生活も研究活動も、とにかく幅広く自由にできることが大学の魅力だと思います。

東北大学は自由に活動できる環境が揃っていて、学生に多くの選択肢が与えられています。入学する価値がある大学だと感じます！



吉田 草太さん
所属：工学研究科金属フロンティア工学専攻 博士課程前期2年
研究室：古原・宮本研究室(金属組織制御学研究部門)
仙台高専本科(マテリアル環境工学科)卒業後、専攻科(生産システムデザイン工学専攻)へ進学し、2023年3月修了。

02 研究装置が導いた道

進学を決めた動機

高専1年生の時から大学院を視野に入れてはいましたが、実際に進学を決意したのは研究室で実験をするようになった高専4年生から。私の場合、この研究をやりたいというより、自分で研究を組み立てられるように実験遂行力を身につけたい、そのために使える装置を増やしたい、ということが大きな動機でした。研究室を選ぶときには、ウェブサイトをよく見て、実験装置の充実具合などを調べました。今の研究室は装置が充実している上に、測定条件に合わせて装置に自分たちで手を加えるので、やりたいことをやるという環境ができています。

将来自分がどうなりたいか、それをしっかり持ち続けられれば、どこでもやっていけると思います！



伊藤 千紗さん
所属：理学研究科 化学専攻 博士課程後期3年
研究室：宮坂研(錯体物性化学研究部門)
鶴岡高専本科(物質工学科)卒業後、専攻科(生産システム工学専攻 応用化学コース)へ進学し、2021年3月修了。

金研インタビュー記事「今が大切」



2人の詳細なインタビューはこちらから

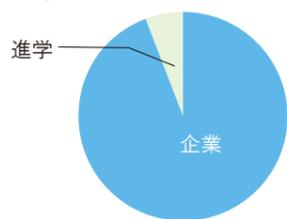
吉田さんの場合 博士課程前期年間スケジュール

年に4回(4月、7月、10月、12月)研究室での報告会、週一程度で指導教員とのディスカッションをする

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入学式、顔合わせ、新入生歓迎会、研究テーマ決め、お花見	インターンの情報集め	インターン応募	インターンシップ・就活	インターンシップ参加(3週間ぐらい)	研究中間報告会 忘年会	一部企業の早期選考	鉄鋼協会(春学会、東京)、追出しコンパ					
	ゼミ発表	前期中間試験	ゼミ発表	ビアパーティー	前期末試験	鉄鋼協会(秋学会、富山)	MAST21(東北大材料系のための企業説明会) 研究室旅行(1泊2日、福島)、芋煮会					
				金研に所属している学生が中心となって開催されるイベント	うまくやればここで必要単位がそろう							
2年目	顔合わせ、新入生歓迎会、お花見		ゼミ発表	ビアパーティー	院試	鉄鋼協会(秋学会、ポスター発表、大阪)	ゼミ発表 芋煮会	研究室旅行	忘年会	修論執筆	修士論文発表会	学位授与式、追出しコンパ
					10月まではひたすら実験							

卒業後の進路と就職先(2023年)

[博士課程前期終了後の進路]



主な就職先

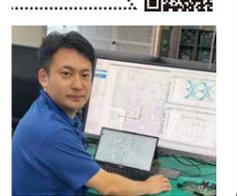
企業 株式会社日立ソリューションズ/住友金属鉱山株式会社/太陽誘電株式会社/東北電力株式会社/株式会社豊田自動織機/トヨタ自動車株式会社/日揮ホールディングス/日鉄ソリューションズ/日本製鉄株式会社/株式会社野村総合研究所/プライムアースEVエナジー株式会社/三菱重工業株式会社/旭硝子株式会社(AGC)/エイブリック株式会社/オムロン株式会社/株式会社NTTデータ/株式会社セック/キオクシア株式会社/ミネベアミツミ株式会社/ローム株式会社/株式会社Works Human Intelligence/株式会社アイヴィス/株式会社キーエンス/株式会社メイテック/株式会社原田伸銅所/搜狐/日産自動車株式会社/日鉄エンジニアリング株式会社/日本発条株式会社/AGC/JFEスチール株式会社/JX金属株式会社/TDK株式会社

主な進学先

東北大学博士課程後期進学/ドイツ・マインツ大学博士課程後期進学

仙台高専出身で金研OBの大内拓さんのインタビューを掲載しています。

インタビューはこちらから



金研で学ぶための道のり

金研の研究室を知る

連絡先から見学希望を連絡!



研究室一覧(協力講座)

実際に見学する

協力講座とは

研究所にある研究室を指します。基幹講座(学部の研究室)と同様に、協力講座も学生を受け入れています。進学の際には、連携先の研究科の受験を経て、金研の研究室に配属されます。

希望する研究室(協力講座)が所属する各学部・研究科と専攻を確認する

高専卒業 編入

東北大学
工学部
材料科学総合学科(大学院進学時)
機械知能・航空工学科(3年次)
電気情報物理工学科(4年次)
理学部
物理学科(4年次)
化学科(大学院進学時)

POINT

研究室一覧にある各専攻のウェブサイトから入試情報(受験科目や過去問)をチェック!

高専専攻科卒業 進学

東北大学大学院
工学研究科
量子エネルギー工学専攻
知能デバイス材料学専攻
材料システム工学専攻
金属フロンティア工学専攻
応用物理学専攻
理学研究科
物理学専攻
化学専攻
環境科学研究科
医工学研究科

各学部・研究科に申し出て受験

入試情報はここから



工学研究科



理学研究科



環境科学研究科



医工学研究科

金研の研究室に配属



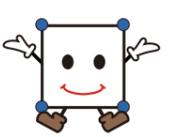
YouTubeチャンネル「きんけんちゃんチャンネル」



学生向けHP「金研で学ぶ」



金属材料研究所HP



金研のキャラクター「きんけんちゃん」